


取扱説明書

AQUA

全自動電気洗濯機 家庭用

品番 AQW-S5E3 

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意 必ずお守りください	2
各部のなまえ / 付属品	4
上ぶたロック / チャイルドロック	4
操作パネル部のはたらき	5
洗濯の前に	6
各コースの所要時間	8
環境に配慮した使いかた	8
洗剤類の使いかた	9
【使用量・粉石けん・洗剤・漂白剤・柔軟剤・のりづけ】	

使いかた

洗濯する 標準 おいそぎ すすぎ1回	11
自分流の運転内容を記憶させる 自分流	12
毛布・ふとんを洗濯する 毛布	13
デリケートな衣類を洗濯する ドライ	14
コースの運転内容を変更する【お好み設定】	16
風乾燥をする	17
予約運転をする	18

必要なとき

こんなとき	19
■ 凍結の恐れがある	
■ 洗濯液を2度使いたい	
■ 風呂の残り湯を使いたい	
■ 自動設定水量を調節したい	
■ 終了ブザー音を消したい	
■ 運転途中で変更したい	
お手入れ	20
■ 本体 ■ 給水口 ■ 洗濯・脱水槽 槽洗浄	
■ 糸くずフィルター	
据え付け	22
こんな表示がでたら 修理を依頼する前に(初期化)	28
故障かな?	29
別売部品	30
保証とアフターサービス	31
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	31
仕様	31

このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りのうえ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<http://aqua-has.com/support/reg/>



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。



警告

本体／洗濯・脱水槽



- **子供を洗濯・脱水槽内に入らせない**
(感電・けが・おぼれる原因)
- **子供には洗濯・脱水槽をのぞかせない
本体の近くに台などを置かない
子供など不慣れなかただけで使わせない**
(洗濯・脱水槽への落下によるけがの原因)
- **回転中の洗濯・脱水槽に手などを入れない**
完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。(けがの原因)
特に子供には注意してください
- **絶対に分解・修理・改造はしない**
(火災・感電・けが・水もれの原因)
修理はお買い上げの販売店、または当社
修理相談窓口にお問い合わせください。→P32
- **お手入れなどで、本体各部に直接水をかけない**
(火災・感電・故障・変形の原因)
- **火気を近付けない**
ローソク、タバコ、蚊取り線香など
(火災・変形の原因)
- **引火物を洗濯・脱水槽に入れない**
灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物を絶対に入れたり近付けないでください。
(爆発・火災の原因)
- **ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯をしない**
(火災・変形の原因)
- **操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近付けない**
(上ぶたが開いた状態での誤動作によるけがの原因)
- **動かない・煙が出た・変な臭いがするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する**
(感電・漏電・ショートによる火災の原因)

電源プラグ・コード



- **電源プラグや電源コードが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
(感電・ショート・発火の原因)
- **傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない**
(破損による火災・感電の原因)
- **ぬれた手で抜き差ししない**
(感電の原因)
- **延長コードは使用しない**
(火災・感電の原因)
- **テーブルタップによるタコ足配線はしない**
(火災・感電の原因)
- **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む**
(感電・けがの原因)
- **定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る**
(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因)
- **電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず電源プラグを持って抜く**
(感電・ショート・発火の原因)
- **お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く**
(感電・けがの原因)
- **長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)

警告

据え付け

- 浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(火災・感電・故障・変形の原因)
- 排水ホースの処理作業時には、必ず手袋をする
(けがの原因)
- アースを取り付ける
(故障・漏電による感電の原因)
必ず電気工事店や販売店に依頼してください。
工事費は本体価格には含まれません。

上ぶた

- ロックしている上ぶたを無理に開けない
(上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因)
- 上ぶたの折れ曲がり近くに手を置いたまま、上ぶたを開閉しない
(手や指をはさむことによるけがの原因)

注意

洗濯物

- 防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない
(洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因)

例

足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど、その他、防水性の水を通しにくいもの

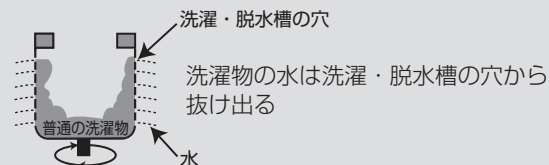
■防水性衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

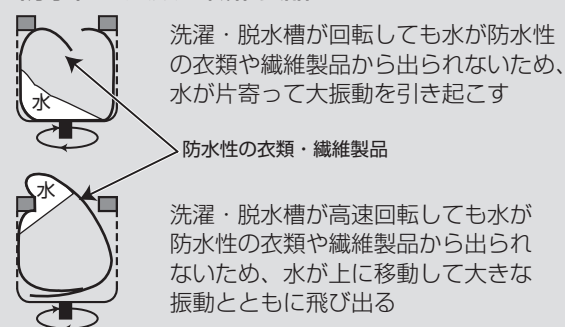


脱水のご注意

■普通の洗濯物



■防水性の衣類・繊維製品



据え付け

- 直射日光のあたる場所には置かない
(プラスチック部品の変色や変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所には置かない

本体

- 本体の上のにぼったり、物を置いたりしない
(変形・破損によるけがの原因)
- 運転中、本体の下に手足を入れない
(けがの原因)

給水

- 50℃以上のお湯は使わない
(感電・漏電の原因)
- さび・砂鉄の含まれる水は使わない
(井戸水・さびた給水管などの使用は)
水もれ・故障の原因

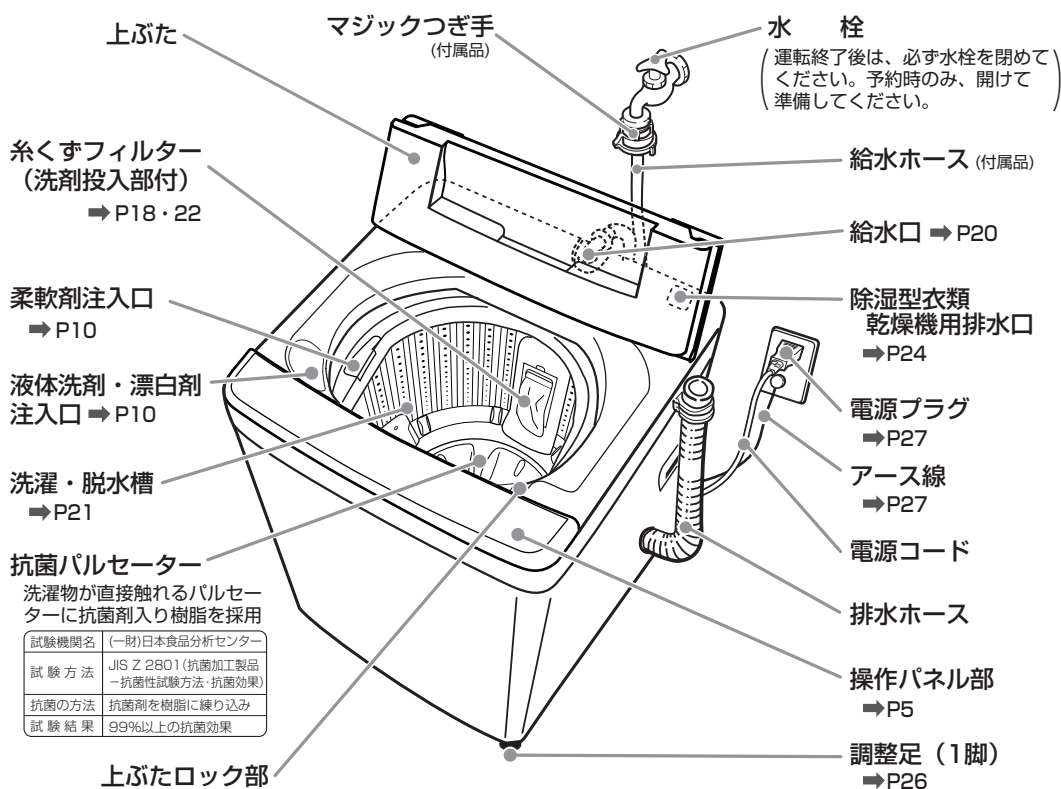
確認すること

- 運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する
(水もれの原因)
- 運転終了後は、必ず水栓を閉じる
(水もれの原因)

お願い

- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- すずぎ・脱水中にふたがロックされない場合、脱水中にロックを解除しても洗濯・脱水槽が回転している場合、「E4E」を表示した場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

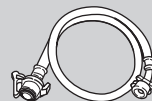
各部のなまえ / 付属品



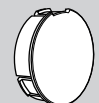
付属品



マジックつぎ手 (1個) → P25



給水ホース (1本) (長さ 約80cm) → P26



排水口キャップ (1個) → P23

上ぶたロック / チャイルドロック

上ぶたロック

「すすぎ」「脱水」「風乾燥」「チャイルドロック設定」時は、上ぶたがロックされます。

○ ふたロック

- **点灯中**
上ぶたはロックされ開きません。
- **点滅中**
ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- **消灯中**
上ぶたを開けることができます。

ふたロック中に 上ぶたを開けたい

運転中



「ピピッ」と鳴り、
● ふたロックが 消灯後
開けてください。

電源が入っていないとき

運転中に停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、ロックされたままになります。

電源を「入」にして、● ふたロック が
消灯後、開けてください。

- **[]** が点滅したとき : ふたロック解除中です。点滅中は何も受け付けません。
→ 表示が消えるまでお待ちください。
- **UL** が点灯したとき : チャイルドロックが設定されています。
→ 設定を解除してください。

チャイルドロック

子供の安全のため、運転停止中や電源が「切」のときも、上ぶたが開かないようにすることができます。

電源を入れ、**コース** を6秒以上押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了
- **UL** を表示

解除

上記と同じように操作する
● 「ピピッ」と鳴り、解除完了



お知らせ

- 一度設定すると、設定を解除するまで開けられません。
- いつでも設定／解除ができます。
- チャイルドロック設定中は、運転スタート前や一時停止中、**UL** を表示します。

操作パネル部のはたらき

残時間・予約時間・水量・設定内容などの表示

残時間

(例) 残り20分の場合

残り **20** 分

◆99分をこえるとき

2H(2時間)・**3H**(3時間)
と表示し、10時間以上は
--と表示します。

予約時間

(例) 6時間後に予約運転を終了させる場合

予約
点滅 **6**

水量

(例) 45Lの場合

45 L

運転中は **水量** を
押すと設定水量が
確認できます。

注水すぎ時

点滅
注水すぎ



注水すぎ時
点灯

お知らせ表示 → P28

異常が発生したときに
点滅とブザーでお知らせ
(例) 給水しない場合

E1

布量検知中 → P7

--

ふたロック解除中

槽回転中に電源を切った
ときに点滅 → P4

[]

「**洗剤**」は粉末合成洗剤
(水30Lに対し20g)
のスプーンを基準に
しています。
(すりきり1杯約47g)
のもの
→ P9

進行表示

- 運転中の行程を点滅、
残りの行程を点灯で
表示します。
(予約待機中は
予約ランプのみ点灯)

コース

- コースを選ぶときに
洗濯物の種類や汚れ
に応じて選びます。
- 選んだコースのラン
プが点灯します。

ふたロック表示

- 点灯中…上ぶたはロックされ開き
ません。
- 点滅中…ロック動作開始～完了ま
での間、または解除中です。
- 消灯中…上ぶたを開けることがで
きます。 解除方法 → P4

洗剤の目安
☐ …… 45L
☐ …… 37L
☐ …… 30L
☐ …… 16L

風乾燥
○
化繊1.5kgまで
○予約
○洗い
○すすぎ
○脱水

残り
分
L
注水すぎ

標準
洗い
すすぎ
自分流
毛布
ドライ
槽洗浄

スタート
一時停止
(ロック解除)
ふたロック

設定 ◀ 選ぶ

水量

コース

切/入
電源(オートオフ)

設定

- 予約時間・洗い時
間・すすぎ回数や
方法・脱水時間・
風乾燥の設定に

水量

- お好みの水量に変更すると
きに
- コースによっては選べない
水量があります。→ P8

スタート／一時停止

- スタートするときに
- 一時停止するときに
再び押すと運転を再開します。
- 運転中に上ぶたのロックを
解除するときに → P4

選ぶ

- 予約運転をするときに → P18
- 「洗い」「すすぎ」「脱水」を、お好みの設定に変更
するときに → P16
- 風乾燥をするときに → P17
- コースによっては選べない項目があります。

電源 切/入

- 電源の 入・切 に
- オートオフ機能 (自動的に電源が切れます)
● 運転終了時 ……………約5秒後
凍結防止(残水排水)設定時は、10分後に切れます。→ P19
- スタートさせずに放置したとき ……10分後
- 電源を入れると記憶しているコースのランプ
が点灯します。→ P7



お知らせ

- ボタン操作で各種設定(凍結防止設定、終了ブザー音を消すなど)をすることができます。こんなとき → P19～20

各部のなまえ／付属品

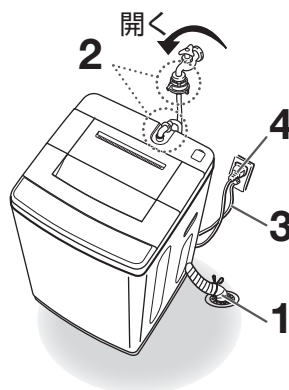
上ぶたロック／チャイルドロック

操作パネル部のはたらき

洗濯の前に

本体の準備

- 1 排水ホースを排水口に差し込む
• 排水ホースの抜けがないか確認してください。
- 2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける
• マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。
- 3 アースを取り付ける
- 4 電源プラグをコンセントに差し込む

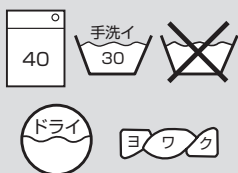


詳しくは、「据え付け」をお読みください。➡ P22~27

洗濯物の準備

洗濯物を確認する

衣類の取り扱い 絵表示に従う



髪の毛・ペット の毛は落とす



- 本体の故障を防ぐためです。

飾りのある衣類、 起毛素材の衣類 は裏返して洗う

- 衣類の傷み、毛玉を防止するためです。



ひもは結ぶ ボタンは留める ファスナーは閉める マジックテープは留める

- 衣類や本体を傷つける原因になります。



ポケットの中に何も入っていないことを確認する カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップ などは必ず取り除く

- 排水経路にゴミや異物が詰まり故障の原因、異常音の原因、衣類を傷める原因になります。



衣類の 取り扱い絵表示 (例)

40
40℃以下で洗濯機で洗濯ができる

弱 40
40℃以下で洗濯機の弱水流で洗濯ができる

手洗い 30
30℃以下で弱い手洗いがよい

水洗いはできない

ドライ
ドライクリーニングができる

塩素系漂白剤による漂白はできない

ヨワク
洗濯機で脱水するときは、短時間にする

ハンガーなどに干しをするのがよい

平
平らなところに広げて干すのがよい

平
日陰で平らなところに広げて干すのがよい

汚れがひどいものは前処理をする

しみ汚れ

- 酸素系液体漂白剤や専用洗剤などを塗る
- 食べ物のしみの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く
- 飲料水・化粧水が付着した衣類は長時間放置せず、すぐに洗い流す (ピンク色に変色する原因)



えり・そで汚れ

- そで口・えりなどの汚れは、専用洗剤を塗る
- または、石けんや洗剤液をつけて、やさしくブラッシングする



泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけてもみ洗いをする
- ブラシなどで落とす (本体の故障を防ぐため)



洗濯物を仕分ける

新しい色柄物・色落ちしやすいもの

→ 分け洗いのする

■色落ち確認方法

洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する



糸くずの付着が気になる衣類

- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
- 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う

ご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
 - 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
 - 大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。
- 一時停止して洗濯・脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

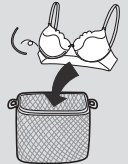
デリケートな衣類

→ 洗濯ネットに入れて「ドライ」コースで洗う

- レースのついた衣類、ランジェリー、ナイロンストッキング、化繊のうす物など



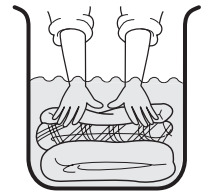
- ワイヤー入りのブラジャーは、必ず市販の洗濯ネット（細かい網目）に入れる
- ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。



洗濯物の入れかた

- 水に浮きやすいもの（化繊100%、混紡衣類など）やかさばるもの（カーテンなどの大物、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類）から、先に入れる
- 水に浮きやすいものやかさばるものは、浮かないように均一によく押し込む
 - 洗濯物が浮いていたら、一時停止して洗濯液に押し込み、水を十分含ませてください。
- 洗濯物は入れすぎない

給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因になります。



知っておくと便利な機能

記憶機能

スタートから約30秒後に自動的に運転したコースを記憶します。

次回

切/入

記憶しているコースのランプが点灯します。

スタート
一時停止
(ロック解除)

ワンタッチでスタートができます。

記憶するコース

「標準」「おいそぎ」「すすぎ 1 回」「自分流」コース



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも、記憶しています。

- 選ぶを押して変更した運転内容は記憶しません。

記憶させたいときは、「自分流」コースをご利用ください。→P12

布量検知 (洗濯量の計測)

スタート
一時停止
(ロック解除)

を押すと、自動的に洗濯量を調べ、水量を表示します。

水のない状態で、パルセーターが回転して布量検知をします。水量を参考に洗剤類を入れてください。

布量検知するコース

「標準」「おいそぎ」「すすぎ 1 回」「自分流」コース



お知らせ

- 水量16Lは、自動設定されません。
- 自動設定水量は、調節できます。→P20
- 必要に応じて、水量で水量を調整してください。

洗濯・脱水槽内にはじめから水が入っている場合

布量を多めに判定します

洗濯物がぬれている場合

水が底から約 10cm 以上入っている場合

布量検知をしません

お好み設定で「すすぎ」からスタートした場合

45L に設定されます
→洗濯量に応じた水量を設定してください。

各コースの所要時間

- 9分 は、標準時間を表わしています。
- 上段 50Hz 下段 60Hz
- ひとつだけの表示時間は、50Hz・60Hz共通になります。

コース	水 量	洗 い	すすぎ	脱 水	所要時間
標 準	16L～45L ・24L～45Lは 無段階自動設定 ・16Lは手動設定	9分 7～9分 (高濃度クリーン洗浄 2分)	2回 (シャワー+ため)	7分 6分 5～6分	34分 28～34分 33分 26～33分
おいそぎ		6分 5～6分	注水2回 (シャワー+注水)	5分 4分	24分 20～24分 23分 19～23分
すすぎ1回		9分 7～9分 (高濃度クリーン洗浄 2分)	ため1回	7分 6分 5～6分	32分 26～32分 31分 24～31分
自分流		12分 (高濃度クリーン洗浄 2分)	注水2回	9分 8分	48分 42～48分 47分 41～47分
毛 布	45L (自動設定水量) 37Lに切り換え可	12分	注水2回*	8分 6分	47分 45分
ドライ	37L (自動設定水量) 45L・30Lに 切り換え可	4分	注水2回*	1分	24分 21～24分
槽洗浄	50L (自動設定水量) 固定	つけ置き 11時間 + 洗い 5分	注水2回 + シャワー40秒	5分	約12時間

※注水すすぎの2回目は、最初にためすすぎをします。(柔軟剤の効果を出すため)



お知らせ

- 所要時間は、水道水圧・排水条件などにより変わります。給水量が毎分15Lのときの目安です。
- 洗濯・脱水槽内にはじめから水があるときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。
- シャワーすすぎ時、給水量が少なく(毎分約5L以下)、すすぎが不十分なときは、自動的にためすすぎを1回追加します。

すすぎの種類

■シャワーすすぎ

洗濯・脱水槽をゆっくり回し、給水と排水を同時に行いすすぐ



■ためすすぎ

設定水量まで給水後、水をためてすすぐ



■注水すすぎ

設定水量まで給水後、注水しながらすすぐ



環境に配慮した使いかた



標準コース・給水量毎分15L・水量45Lの場合で比較しています。

●風呂水を使う ➡ P19

洗いの水が約45L節水できます。

●洗濯液を2度使う ➡ P19

コース運転を2回するのに比べ、約39L節水できます。

●ためすすぎをする ➡ P16

注水すすぎに比べ、すすぎ1回につき約27L節水できます。

本製品は洗濯量に応じて水量を無段階に自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。



●まとめ洗いをする

洗濯回数が減ります。

本製品は待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)が、0(ゼロ)になっています。



●軽い汚れの場合、洗剤量を控えめにする

脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れ





●洗濯液を2度使う ➡ P19

洗剤量2回分が1回分で済みます。

●洗剤を入れすぎない

洗剤類の使いかた【使用量・粉石けん】

■ 使用量（目安）

水量	洗濯量 【乾燥布】 (以下)	合成洗剤							粉石けん	柔軟剤			酸素系 液体漂白剤	
		粉末		液体				柔軟剤			酸素系 液体漂白剤			
		水30Lに 対し →	20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL (中性洗剤)		40g	7mL	10mL	20mL	20mL
45L	5.0kg		30g	38g	15mL	30mL	38mL	60mL	60g	11mL	15mL	30mL	30mL	60mL
37L	3.5kg		25g	31g	12mL	25mL	31mL	49mL	49g	9mL	12mL	25mL	25mL	49mL
30L	2.0kg		20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL	40g	7mL	10mL	20mL	20mL	40mL
16L	0.5kg		11g	13g	5mL	11mL	13mL	21mL	21g	4mL	5mL	11mL	11mL	21mL

- 「すすぎ1回」コースは、超濃縮液体洗剤（すすぎ1回と表記されている液体洗剤）を使用してください。それ以外の洗剤を使用した場合、すすぎが不十分になります。
- 「ドライ」コースでの洗剤量の使用量は、洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。
- は、コンパクトタイプの粉末合成洗剤洗剤（水30Lに対し20g）の1杯が約47gのスプーンを基準にしています。洗剤によりスプーン1杯の洗剤量が異なります。お使いの洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
 - ・汚れが多い場合は、洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は洗剤を控えめにしてください。
 - ・洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になり洗濯物に残ります。
 - ・特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるので入れすぎにご注意ください。
- 洗濯量は、JIS（日本工業規格）規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗濯量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量を調節してください。

軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです。

洗濯物の重さの目安

作業服上・下 (混紡) 約800g	ジーンズ (綿100%) 約600g	パジャマ上・下 (綿100%) 約500g	バスタオル (綿100%) 約300g	ワイシャツ (混紡) 約200g	半袖肌着 (綿100%) 約110g	ブリーフ (綿100%) 約50g	くつ下 (混紡) 約50g

粉石けん

溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください

洗濯・脱水槽内で溶かす場合

- 1 水栓を開き、電源を入れる
- 2 で「標準」を選び、水量「16L」・洗い「3分」を設定する → P16
- 3 スタートして、上ぶたを閉める
- 4 給水が止まったら、で一時停止して、粉石けんを「洗濯・脱水槽」内に均等に入れる
- 5 上ぶたを閉めて、再び スタートする
 - 運転終了後、電源を入れ直し、使用するコースや水量を設定し、洗濯を始めてください。

溶けにくい場合

- 1 バケツなどに約30℃のぬるま湯を約5L入れる
- 2 十分かきまわしながら、粉石けんを少しずつ入れる
- 3 固まったり、粒が残ったりしないようによくかきまぜ、洗濯・脱水槽に入れる
 - 水栓を開き、電源を入れ、使用するコースや水量を設定し、洗濯を始めてください。



お願い

- 粉石けんは、合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに洗濯物に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽内に残った粉石けんが浮き上がり洗濯物を汚すことがあります。その場合は、洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-1)を使って「槽洗浄」コースでお手入れしてください。→ P21
- 予約時は、粉石けんを使用しないでください。（固まる恐れ）

洗剤類の使いかた (つづき) 【洗剤・漂白剤・柔軟剤・のりづけ】

液体洗剤・液体漂白剤

液体洗剤

同量の水でうすめ、
「液体洗剤・漂白剤注入口」に入れる



液体漂白剤

3 倍の量の水でうすめ、
「液体洗剤・漂白剤注入口」に入れる



洗いの給水が始まってから、入れてください。

- 塩素系漂白剤を直接、洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけたりしないでください。(変色・布破れの原因)
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- 予約時は酸素系漂白剤を使用してください。

液体洗剤・
漂白剤注入口



粉末洗剤・粉末漂白剤

「洗濯・脱水槽」に直接入れる

- ジェルボール型洗剤も、「洗濯・脱水槽」に直接入れてください。

柔軟剤

洗濯前に「柔軟剤注入口」に入れる

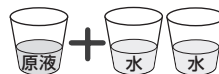
- 洗濯前に入れておくと、最終のすすぎで自動的に投入されます。
- すすぎ回数が1回でも自動的に投入されます。

1 「柔軟剤注入口」のカバーを
スライドさせて開ける



2 柔軟剤を入れる

- 濃縮タイプは、2倍の量の水でうすめ、よく混ぜてから入れてください。(固まる恐れ)



- 入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を手で右方向(時計回り)に回してください。重く感じることがありますが右方向へ回すと位置は変わります。



3 カバーを閉める

- 開けたまま運転すると給水時に水が入り、柔軟剤が流れ出る場合があります。

- 柔軟剤は、入れすぎないでください。(衣類の黒ずみの原因)
- 柔軟剤を入れた後、長時間(12時間以上)放置しないでください。固まる場合があります。
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- すすぎ行程の脱水中に一時停止しないでください。柔軟剤の投入時期が早まり、有効にはたらかません。

のりづけ

洗濯容量 1.5kg以下

使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり
(酢酸ビニル系)

- 上記以外のものは、故障の原因になる恐れがあるので使わないでください。

1 水栓を開き、洗濯物を入れ、電源を入れる

2 コースで「標準」を選び、
水量「30L」・洗い「3分」・脱水「1分」を設定する
→P16

3 スタートして、上ぶたを閉める

4 給水が止まったら、スタートで一時停止して、
洗濯のりを「洗濯・脱水槽」に入れる

5 上ぶたを閉めて、再びスタートする

6 運転終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出す

お願い

- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機で乾かさないでください。(乾燥機フィルターの目詰まりの原因)
- 糸くずフィルターにたまった糸くずを取り除いてください。のりで固まって取れにくくなります。
糸くずフィルター → P22

のりづけ後は、洗濯・脱水槽を洗ってください
のりが残っていると、故障の原因になります。

1 洗濯物を取り出した後、電源を入れ、
コースで「おいそぎ」を選び、
水量「45L」・洗い「6分」・脱水「1分」を設定する
→P16

2 スタートして、上ぶたを閉める

洗濯する

標準コース

綿素材の下着などの
普段着を洗濯したいときに

おいそぎコース

汚れの少ない衣類を
手早く洗濯したいときに

すすぎ1回コース

超濃縮液体洗剤※を使用する
ときに

※超濃縮液体洗剤：
すすぎ1回と表記されている液体洗剤

洗濯容量 5.0kg以下



お知らせ

- 「標準」「すすぎ1回」コースは 洗いの始めに **高濃度クリーン洗浄** をします。
- 「おいそぎ」コースは、洗濯時間の短縮と洗濯液を衣類に吸収させるために少ない水量から「洗い」「すすぎ」が始まります。
- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 運転終了後は、衣類のシワ付きや色移りを防ぐため、すぐに干しましょう。

高濃度クリーン洗浄

高濃度の洗濯液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかくはんを始め、水を追加しながら洗います。



高濃度洗剤液をつくる

パルセーター裏の羽根で洗剤を早く溶かし、高濃度洗剤液をつくる

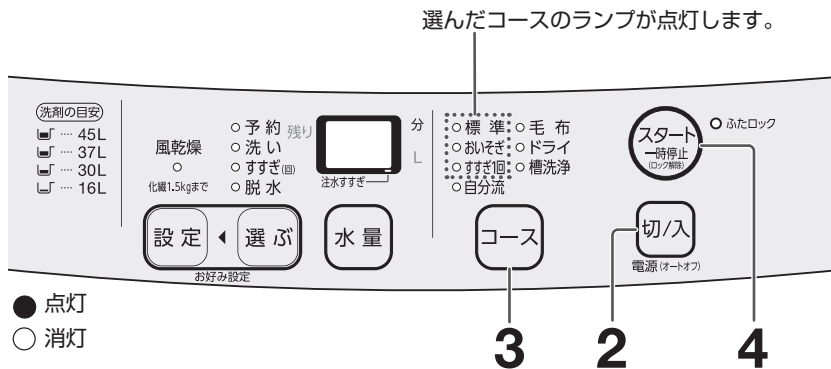


浸透させて芯から白く

きめ細かい高濃度の泡が衣類を包み込んで汚れを芯から洗い落とす

対象コース

「標準」「すすぎ1回」「自分流」コース



1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 切/入 電源を入れる

3 コース 「標準」または「おいそぎ」または「すすぎ1回」を選ぶ
● 必要に応じ、「風乾燥」を設定してください。

4 スタート 一時停止 (ロック解除) スタートする

布量検知

→P7

- 水のない状態でパルセーターが回転し、布量検知を開始します。



検知中表示

- 検知後に水量を表示し、その後、残時間の表示に切り換わります。

5 給水が始まってから 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 粉末合成洗剤は溶け残り防止のため、洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。

- 液体洗剤・漂白剤・柔軟剤 →P10

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)



ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗剤類の使いかた

標準・おいそぎ・すすぎ1回コース

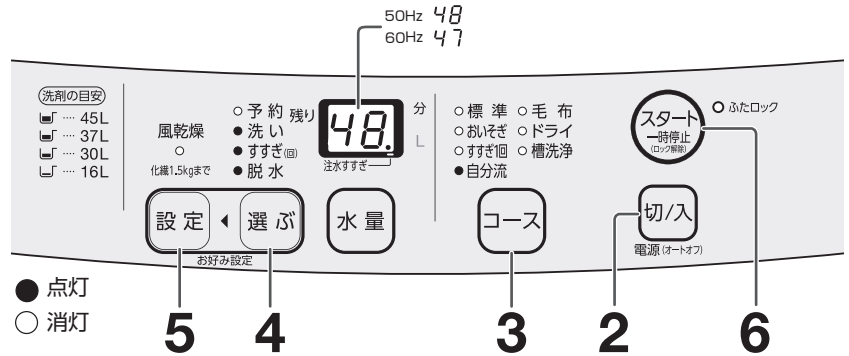
自分流の運転内容を記憶させる

自分流コース

好みの運転内容を記憶させることができます。

次からは「自分流」を選ぶと前回設定した運転内容で運転することができます。

- 「水量」「予約」は記憶しません。



洗濯容量 5.0kg 以下

購入時の設定

洗 い……12分
すすぎ…… 2回 (注水)
脱 水…… 9分 (50Hz)
8分 (60Hz)



お知らせ

- 洗いの始めに **高濃度クリーン洗浄** をします。⇒P11
- スタートして約30秒後に前回の内容は消え、新しい内容を記憶します。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも記憶しています。
- 布量検知により、所要時間表示が変わることがあります。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 切/入 電源を入れる

3 コース 「自分流」を選ぶ

- 記憶内容を表示します。変更がなければ **6** へ

4 選ぶ 変えたい行程を選ぶ

5 設定 お好みの時間、すすぎ回数・方法を設定する

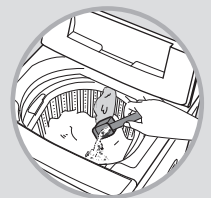
- 必要に応じ、「風乾燥」を設定してください。

6 スタート 一時停止 (ロック解除) スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。 布量検知 ⇒P7

7 給水が始まってから 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 粉末合成洗剤は溶け残り防止のため、洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 液体洗剤・漂白剤・柔軟剤 ⇒P10
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)



ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

毛布・ふとんを洗濯する

毛布コース

毛布・掛けふとんなどの大物の洗濯に適しています。

必ず、大物洗い用洗濯ネット(CN-3)をご使用ください。 別売 →P30

使用しないと、洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や本体を傷めたり、水が飛び散ったりする恐れがあります。

「風乾燥」運転はできません。

洗える毛布

取り扱い絵表示が  の

- アクリルまたはポリエステル100%の
マイヤー・タフト毛布
大きさ シングルサイズ(140cm×200cm)以下
重さ 3.0kg以下

- 綿毛布
大きさ シングルサイズ(140cm×200cm)以下
重さ 1.5kg以下のもの3枚まで

- 電気毛布・純毛の毛布は洗わないでください。
洗える電気毛布は、その説明書に従ってください。

洗えるふとん

取り扱い絵表示が  の

- 中わたがポリエステル100%の
夏掛けふとん

大きさ 140cm×190cm以下
中わたの重さ 0.7kg以下
重さ 1.4kg以下

- 洗濯機で洗えると記載されている
羽毛掛けふとん

大きさ 150cm×210cm以下
重さ 1.8kg以下

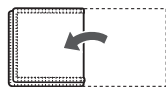
洗濯容量(上限)

毛 布……………3.0 kg
綿毛布……………4.5 kg
夏掛けふとん ……1.4 kg
羽毛掛けふとん ……1.8 kg

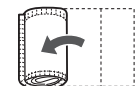
洗濯前の準備

- ゴミや糸くずは、取り除いておきます。
- 綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。

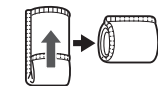
1 長い方を
2つ折りにする



2 同じ方向に
3つ折りにする



3 巻く



4 フチのある方を下に
洗濯ネットに入れ、
ひもを固く結んで
リボン結びにする



リボン部分は
ネットと毛布の
間にはさみ込む



お知らせ

- 水量は45Lに自動設定されます。37Lに変更することができます。

ご注意

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。入れすぎると溶けずに残ることがあります。
- 夏掛けふとん・羽毛掛けふとんは、水に浮かないように均一によく押し込んでください。

1  水栓を開き、電源を入れる

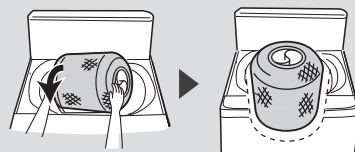
2  「毛布」を選ぶ

3 洗剤を入れる

- 粉末合成洗剤は、溶け残りをなくするため、約30℃のぬるま湯(約5L)に入れ、よく溶かしてください。溶かさずに入れると、白く残ることがあります。
- 液体洗剤・漂白剤・柔軟剤 →P10



4 洗濯ネットに入れた毛布などを
入れ、上ぶたを閉める



横向きに入れ、洗濯・脱水槽内で、洗濯ネットの口側が上になるように起こすと、入れやすくなります。

5  スタートする

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯が終わったら

取り出すときは

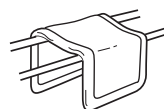
洗濯ネットのひもをほどき、
毛布などの中心部を持って
引き出す



乾燥は

風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する

- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときれいに仕上がります。
- 綿毛布・掛けふとんの乾燥は、その取り扱い絵表示に従ってください。



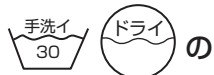
デリケートな衣類を洗濯する

ドライコース

ドライマーク衣類などデリケートな衣類の洗濯に適しています。
衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。
「風乾燥」「予約」運転はできません。

洗えるもの(例)

取り扱い絵表示が、



デリケートな衣類

ウール、カシミア
アンゴラのセーター
カーディガンなど



絹、麻のワンピース
ブラウス、シャツなど



学生服、セーラー服
スラックス、スカート
ジャンパー
カーテンなど



洗えないもの(例)

取り扱い絵表示が、  の衣類

芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ、ジャケット、スーツなど

水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を
起こす恐れのある素材や型くずれしやすいもの
レーヨン、キュプラおよびその混紡品、絹、ウールなどの中で
強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど

毛倒れをするもの ビロードなどのパイル地

表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ、エンボス、樹脂加工品など

皮革、毛皮、装飾品のついたもの

和服、和装小物

取り扱い絵表示がないもの、素材が不明なもの
色落ちしやすいもの

防水性のマット・シートや衣類など → P3

洗濯前のチェック

初めて洗う衣類は、色落ちしないか 確かめる

- 洗剤液を含ませた白いタオル
などを目立たない部分に強く
押しあて、タオルに色移りが
ないか確認してください。
- スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすい
ものがあります。



毛素材などでプリーツ加工のものは、 開かないように糸で留める

- 糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は 裏返す

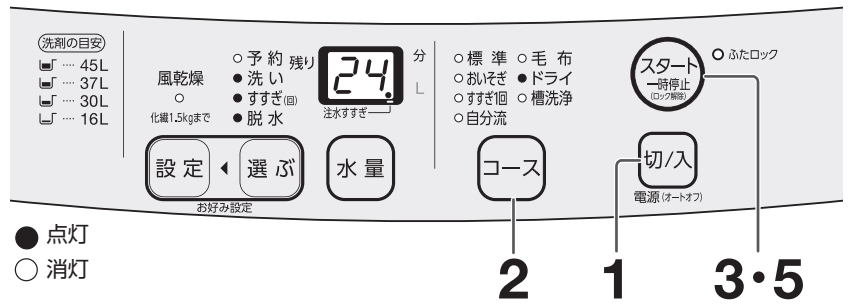
シミや部分汚れがないか確かめる

- シミは裏側にタオルをあて
洗剤液をつけ、一定方向に
ブラッシングしてください。
- ポケット周り・そで口・えり・
すその汚れは、洗剤液をつけ
ブラシなどで軽くたたいて
落としてください。



カーテンなどの大物以外は、洗い時間を 6分以内にする

- 自動設定は、4分になっています。
(縮みをおさえるため)
- カーテンのフックは、必ずはずしてください。



洗濯容量 1.2kg 以下

■ 洗える量の目安

水量	洗える量
45L	1.2kg 以下
37L 自動設定	
30L	0.5kg 以下

■ 重さの目安



お知らせ

- 水量は、37Lに自動設定されます。45L・30Lに変更することができません。16Lは設定できません。(布傷み防止)
- 洗濯時間の短縮と洗濯物に水を早く吸収させるために設定より少ない水量から「洗い」が始まります。
- 洗濯終了後、すぐに衣類を取り出してください。長時間放置するとシワや縮みの原因になります。

1 切/入 水栓を開き、電源を入れる

2 コース 上ぶたが閉まっていることを確認して「ドライ」を選ぶ

3 スタートを押してスタートし、給水が止まったら、もう一度 スタートを押して、運転を止める

4 上ぶたを開いて、液体中性洗剤を洗濯・脱水槽内に入れ、手で軽く混ぜる

- ドライマーク衣類を洗うときは、水温を30℃以下にしてください。
- 柔軟剤 → P10
- 上ぶたを開くタイミングにより、「ピピッ」音とともに **U4** を表示する場合があります。お客さまの安全のため、運転中に上ぶたが開いたことを示す注意表示です。故障ではありません。次の手順のように上ぶたを閉めると運転を再開します。

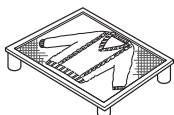
5 スタートを押して洗濯物をたたんで水中に押し込み、上ぶたを閉めてから、再びスタートする (上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

干しかた ● 風通しの良い日陰に干してください。

ウール、アンゴラ
カシミアなどのセーター



形を整え、裏返して平干し

絹、麻などの
ブラウスやワンピース



ハンガー干し

スカート



型を整えてハンガー干し
(伸びやすいものは平干し)

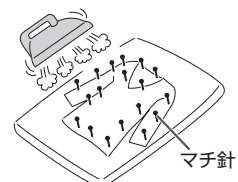
スラックス



折り目を合わせて
ハンガー干し

縮んだとき

- 1 伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ
- 2 スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかける
- 3 乾くまでそのままにしておく



- 衣類購入時、型紙をとっておくと便利です。

コースの運転内容を変更する【お好み設定】

各コースの運転内容をお好みで変更して、「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に組み合わせたり、時間やすすぎ回数・方法などの内容を変更したりできます。変更した内容は記憶しません。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「毛布」▶P13「ドライ」▶P15コースでは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 切/入 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

4 選ぶ 変えたい行程を選ぶ

5 設定 お好みの時間、すすぎ回数・方法を設定する

- 必要に応じ、「風乾燥」を設定してください。

6 スタート一時停止(10分間) スタートする

7 必要に応じて洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 上ぶたが開いているため、「ピピッ」と鳴り、「U4」を表示します。上ぶたを閉めると運転を始めます。
- 洗剤・漂白剤・柔軟剤 ▶P10

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。



お知らせ

- 変更した内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コースをご利用ください。
- 「標準」「おいそぎ」「すすぎ1回」「自分流」コースですすぎから開始すると、布量検知をしないで、水量は45Lになります。必要に応じて変更してください。

運転内容

操作方法

●点灯 ○消灯 ☀点滅

洗いのみ

水は残ります。

○予約 ●洗い ○すすぎ ○脱水
選ぶ で「洗い」を選び、
設定 で時間決定

すすぎのみ

排水→脱水から始めます。
水は残ります。

○予約 ○洗い ●すすぎ ○脱水
選ぶ で「すすぎ」を選び、
設定 で回数・方法を決定

脱水のみ

水があれば、排水から始めます。

○予約 ○洗い ○すすぎ ●脱水
選ぶ で「脱水」を選び、
設定 で時間決定

洗い→すすぎ

水は残ります。

○予約 ●洗い ○すすぎ ○脱水
選ぶ で「洗い」を選び、
設定 で時間決定
○予約 ●洗い ●すすぎ ○脱水
選ぶ で「すすぎ」を選び、
設定 で回数・方法を決定

洗い→脱水

○予約 ●洗い ○すすぎ ○脱水
選ぶ で「洗い」を選び、
設定 で時間決定
○予約 ●洗い ●すすぎ ●脱水
選ぶ で「脱水」を選び、
設定 で時間決定

すすぎ→脱水

排水→脱水から始めます。

○予約 ○洗い ●すすぎ ○脱水
選ぶ で「すすぎ」を選び、
設定 で回数・方法を決定
○予約 ○洗い ●すすぎ ●脱水
選ぶ で「脱水」を選び、
設定 で時間決定

洗い→すすぎ→脱水

○予約 ●洗い ○すすぎ ○脱水
選ぶ で「洗い」を選び、
設定 で時間決定
○予約 ●洗い ●すすぎ ○脱水
選ぶ で「すすぎ」を選び、
設定 で回数・方法を決定
○予約 ●洗い ●すすぎ ●脱水
選ぶ で「脱水」を選び、
設定 で時間決定

排水のみ

「標準」コースを設定してください。

○予約 ○洗い ○すすぎ ●脱水
選ぶ で「脱水」を選び、
設定 で時間決定
スタート一時停止(10分間) 洗濯・脱水槽が回り始めたら途中で一時停止
切/入 ふたロックが解除したら電源を切って運転終了

「自分流」「毛布」「ドライ」コースは、運転内容が自動で設定されます。使用しない行程は、 に設定してください。

(例)「ドライ」コースで「洗い→すすぎ」をしたいとき

選ぶ で「脱水」を選び、設定 で脱水時間を に設定し、
スタート一時停止(10分間) スタートする

洗い時間

洗うもの(例)	
7分 ↓ 9分	普通の汚れもの
10分 ↓ 15分	汚れのひどいもの
0	洗いなし
1分 ↓ 6分	汚れの少ないもの

すすぎ回数・方法

	標準・おいそぎ すすぎ1回	自分流	毛布・ドライ
2回	シャワーすすぎ1回+ ため1回	ため2回	ため2回
注水2回	シャワーすすぎ1回+ 注水1回	注水2回	注水1回+ (ため+注水)1回
3回	ため3回	ため3回	ため3回
注水3回	注水3回	注水3回	注水1回+(ため+注水) 1回+注水1回
0	すすぎなし	すすぎなし	すすぎなし
1回	ため1回	ため1回	ため1回
注水1回	注水1回	注水1回	(ため+注水)1回

脱水時間

脱水するもの(例)	
4分 ↓ 7分	普通の洗濯物
8分 ↓ 10分	厚物
0	脱水なし
1分	シワになりやすいもの
2分 ↓ 3分	化繊

●「ドライ」コースは、0～2分のみ選べます。

風乾燥をする

洗濯・脱水槽の高速回転で大量の風をとり込み、ヒーターを使わない省エネ方式で洗濯物の水分をとばします。少量の化繊衣類の乾燥や、洗濯物の干し時間の短縮に使用します。

「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コースは風乾燥を設定できません。

風乾燥できるもの

(例)



トレーニング
ウェア



ワイシャツ



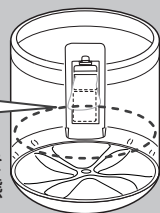
作業服

ほぼ乾燥できる容量：化繊1.5kg以下

1.5kgの目安

糸くずフィルター
凸部の中央あたり

脱水後の湿った洗濯物を
軽く押さえて入れた状態



風乾燥できないもの

下記の取り扱い絵表示のある衣類



色落ちしやすい衣類

ウールの衣類

シワが気になる衣類 (綿100%シャツなど)

型くずれしやすい衣類 (肩パット入りなど)

防水性のマット・シートや衣類など → P3

毛布・掛けふとん・シーツ

洗濯容量

化繊1.5kg 以下

風乾燥時間：3時間(固定)



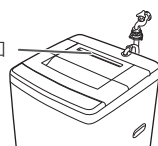
お知らせ

- 洗濯物の入れすぎは、乾燥不足や、シワ、飛び出しによる破れの原因になります。
- 洗濯物の量・種類、気温、湿度、設置環境により仕上がり具合が変わります。
- 乾きムラや乾燥不足があるときは、その程度に応じて再度運転してください。
- ヒーターを使わないため、乾いていても洗濯物が冷たいので、乾いていないように感じる場合があります。
- 洗濯物をほぐすために定期的にかくはん運転をします。
- 自分流コースでは「風乾燥」を記憶します。
- 脱水は自動設定され変更できません。

お願い

- 吸気口(風乾燥用)の上に物を置かないでください。
- 定期的に吸気口をお手入れしてください。目詰まりすると「風乾燥」の性能が低下します。 → P20

吸気口



洗濯コース+風乾燥

風乾燥のみ

1 水栓を開く

※風乾燥のみを設定する場合には、先に「脱水」を選ばないと設定できません。

2 切/入 洗濯物を入れ、電源を入れる

●風乾燥運転のみの場合、洗濯物をほぐして片寄らないように入れてください。→ 振動が少なく乾きが早くなります。

3 コース 使用するコースを選ぶ

3 コース 上ぶたを閉め、「標準」を選ぶ

4 選ぶ 「脱水」を選び 設定 時間を設定する

5 選ぶ 「風乾燥」を選び 設定 設定する

6 スタート一時停止(ロック解除) スタートする

7 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める (上ぶたが開いていると洗い 運転は始まりません。) ●漂白剤・柔軟剤 → P10

8 ブザーが鳴ったら、運転終了

9 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する

コースの運転内容を変更する

風乾燥をする

予約運転をする

運転の終了時間を予約できます。

「ドライ」「槽洗浄」コースは予約運転できません。



お知らせ

- ・ 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときは、予約が取り消されます。
- ・ 運転終了時間は、水道水圧・排水条件などで変わります。

お願い

- ・ 水栓からの水もれがないか確認してください。
- ・ 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。
- ・ 衣類のシワ付き防止のため、運転終了後、すぐに干してください。

粉石けん

固まる場合があるので、使わないでください。

柔軟剤

予約時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。
落ちないときは、洗剤をつけてもみ洗いしてください。(シミ・色落ち・傷みの原因)

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は、変色や損傷の原因になるため、使わないでください。

予約待機中の 運転内容の確認

スタート1分以降に
設定を押す

予約の取り直し

電源を切る

予約の変更

一度電源を切って
設定しなおす

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- ・ 「毛布」コースでは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。→P13

2 切/入 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

- ・ 必要に応じ、「風乾燥」を設定してください。

4 選ぶ 「予約」を選ぶ

5 設定 運転終了時間を選ぶ

- ・ 最長 12 時間後までを
1 時間単位で予約できます。

(例)2時間後に終了
させる場合

● 予約
● 点滅

2

6 スタート 一時停止 (ロック解除) スタートする

- ・ 「毛布」コース以外では、水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。 布量検知 →P7

7 水量が表示されてから 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- ・ 約1分後、予約ランプ以外が消灯します。洗剤の目安(水量)を早めに確認してください。
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

- ・ 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

予約時の洗剤の入れかた

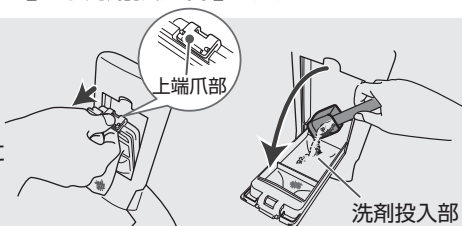
粉末合成洗剤

コンパクトタイプ

「糸くずフィルター」の「洗剤投入部」に入れる

開けかた

上端爪部を下に
押さながら手前に
引いて開ける



- ・ 糸くずフィルターがぬれていると洗剤がこびりつくので、あらかじめ乾いた布で拭いてください。
- ・ 糸くずフィルターの奥のすみには洗剤を入れないでください。洗剤が残ることがあります。
- ・ 洗剤を入れた後、糸くずフィルターを閉めてください。

コンパクトタイプ以外

洗濯物に触れないように白物のハンカチなどに軽く包み、洗濯・脱水槽の周辺部に押し込む

(洗剤に含まれている蛍光剤による
衣類の変色を防ぐためです。)



四隅をつまむ

粉末漂白剤

粉末合成洗剤(コンパクトタイプ)と反対側の「糸くずフィルター」の「洗剤投入部」に入れる

液体洗剤・液体漂白剤・柔軟剤

すぐに洗濯する場合と同じ場所に入れる →P10

こんなとき

凍結の恐れがある

凍結防止方法

その1 凍結防止(残水排水)設定をする

残っている水を運転終了9分後に、自動で排水します。
設定すると運転終了してから10分間「Ud」を表示します。

電源を入れ、**選ぶ** を6秒以上押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了

解除

上記と同じように操作する

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

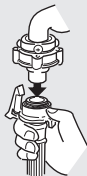
その2 給水ホース・排水ホースの水を抜く

- 1 水栓を閉め、上ぶたを閉める
- 2 電源を入れ、**コース** で「ドライ」を選ぶ

- 3 **スタート** スタートし、すぐに電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

- 4 給水ホースの水栓側をはずし、バケツなどで給水ホースから出る水を受ける



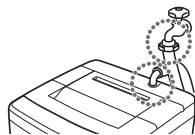
- 5 電源を入れ、**コース** で「標準」を選び、脱水「1分」を設定する

- 6 **スタート** スタートする

- 洗濯・脱水槽内の水を排水するためです。

凍結したときは…

- 1 給水ホースの接続部を蒸しタオルで包む



- 2 水栓を閉め、給水ホースをはずし、お湯(50℃未満)につける



- 3 約2Lのお湯(50℃未満)を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する

- 4 給水ホースをつないで水栓を開き、次の内容を確認する

- 手でパルセーターが回せるか
- 運転して給水・排水するか

洗濯液を2度使いたい

下記手順とお好み設定⇒P16をお読みください。

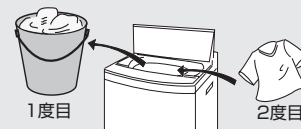
1度目は汚れの少ないもので、汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

- 1 1度目の洗濯物と洗剤を入れ、使用するコースで「洗い」のみ運転をする



- 2 洗濯物を取り出し、2度目の洗濯物を入れる

- 必要に応じて洗剤を追加します。



- 3 使用するコースと水量を設定し、「洗い→すすぎ→脱水」運転をする

- 4 運転終了後、2度目の洗濯物を取り出し、1度目の洗濯物を戻す

- 洗濯物は均等に入れてください。



- 5 使用するコースと水量を設定し、「すすぎ→脱水」運転をする

風呂の残り湯を使いたい

- 1 **切/入** 水栓を開き、電源を入れる

- 2 洗濯物と洗剤を入れ、使用するコースと水量を設定する

- 3 洗濯物がつかるまで残り湯(50℃未満)を洗濯・脱水槽に入れる

- こぼさないようにご注意ください。



- 4 **スタート** 上ぶたを閉め、スタートする

- 設定水量まで残り湯が入っていない場合は、水道水が追加されます。

こんなとき (つづき)

自動設定水量を調節したい

自動で決まる水量を、少なめや多めに調節することができます。洗濯する前にあらかじめ設定してください。

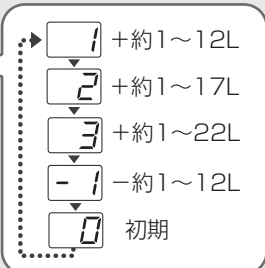
1 電源「切」の状態

選ぶ と **水量** を押しながら **切/入** を押す

- 「ピー」と鳴り、 (初期)を表示

2 **水量** を押す


- 押す度に調節する水量が変わります。
- 水量は、洗濯物の量や質・水道水圧により変わります。
- 最高水量45L以上、最低水量16L以下にはなりません。



3 **切/入** 電源を切る

- 電源を切っても、設定内容を記憶しています。

解除 上記と同じように操作する

-  (初期)に設定する

終了ブザー音を消したい

電源「入」の状態 **スタート一時停止 (ロック解除)** を約4秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定が完了

再び鳴らしたいとき

上記と同じように操作する

- 「ピピッ」と鳴り、設定が完了

運転途中で変更したい

- 水量は、すすぎ終了まで変更できます。
- 「洗い」ランプ点滅中は、**選ぶ** を押すと注水すぎ・ためすぎの切り換えができます。

その他の変更は、電源を切り、再び「入」にしてから設定し直してください。

お手入れ

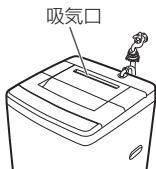
必要に応じて

本体

水滴、糸くず、汚れがついたら…

水を含ませたやわらかい布で拭いてください。

- 汚れがひどい場合は、うすめた台所用中性洗剤または石けん水をつけて拭き取った後、絞ったやわらかい布で水拭きしてください。
- 洗濯・脱水槽の上部、上ぶたも拭いてください。吸気口が詰まると「風乾燥」の性能が低下します。



ご注意

- 特に、上ぶたなどのプラスチック部分やフレームに、洗剤・漂白剤・柔軟剤がついた場合…
すぐに水を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。
- 住宅用合成洗剤（マジックリンなど）・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

必要に応じて

給水口

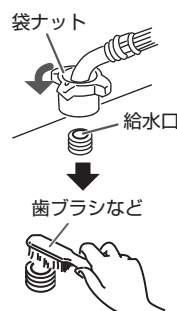
水の出が悪くなったら…

ゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

ご注意

- 井戸水などは不純物が多くゴミがたまりやすいため、早めにお手入れをしてください。

- 1 **切/入** 水栓を閉め、電源を入れる
- 2 **コース** 「ドライ」を選ぶ
- 3 **スタート一時停止 (ロック解除)** スタートし、**切/入** すぐに電源を切る
 - 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。
- 4 袋ナットをゆるめてはずし、歯ブラシなどでゴミを取り除く
- 5 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける



お手入れ (つづき)

必要に応じて

洗濯・脱水槽

石けんカス・黒カビ

■石けんカス・黒カビを防ぐために

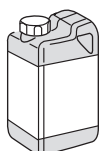
- 長期間のご使用で、石けんカス（黒いもやもやとしたもの）が発生し、洗濯物につくことがあります。洗剤の入れすぎや溶かし不足がないようにしてください。
- 普段使わないときは、上ぶたを開けて、できるだけ洗濯・脱水槽内の水分を取り除いてください。

■石けんカス・黒カビが発生したら…

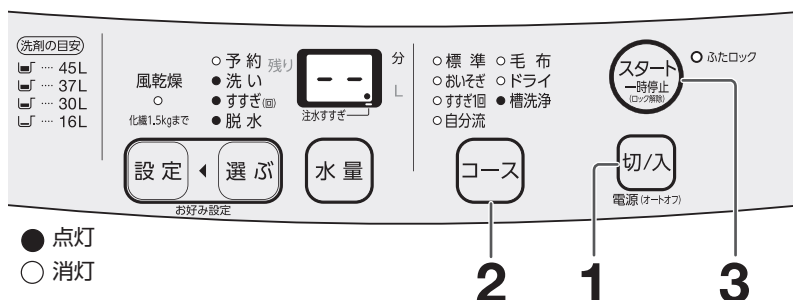
- 本製品は「自動おそうじ」を行います。汚れの種類や程度によっては洗い流せない場合があります。黒カビ・石けんカスが発生した場合は、「槽洗浄」コースを運転してください。

槽洗浄コース

別売の洗濯槽クリーナー（SWCLEAN-1）で、洗濯・脱水槽を洗浄します。洗濯物はいれしないでください。



別売 ▶ P30



所要時間 約12時間

運転前

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 糸くずフィルターのゴミを取り除いてください。
- ゴム手袋などをして肌を保護してください。

運転後

- 浮き出た石けんカスは拭き取ってください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。



お知らせ

- 「槽洗浄」コースは、運転内容の変更はできません。
- 水は、約50L入ります。

お願い

- 24時間以上、洗浄液を入れたまま放置しないでください。（故障の原因）

1 切/入 水栓を開き、電源を入れる

- 洗濯物はいれしないでください。

2 コース 「槽洗浄」を選ぶ

3 スタート 上ぶたを開けたまま、スタートする

4 給水が止まったら、洗濯槽クリーナー全て(1.5L)を入れ、上ぶたを閉める

- 上ぶたが開いているため、「ピピッ」音と共に「U4」を表示します。
- 上ぶたを閉めると洗濯槽クリーナーを混ぜるために数分かくはんし、その後約11時間つけおきをします。

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

さび

■さびを防ぐために

- 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れないでください。
- 長時間水を入れたまま放置しないでください。

■さびがついたら…

- やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびを拭き取ってください。
- 金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷めるので使用しないでください。

こんなとき

お手入れ

お手入れ (つづき)

毎回

糸くずフィルター (洗剤投入部)

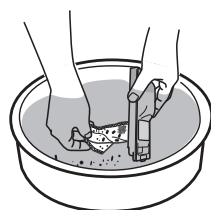
ネットが目詰まりするとゴミが取れにくくなります。

- 1** 糸くずフィルターの上端爪部を下に押さえながら手前に引き、上に引き抜く

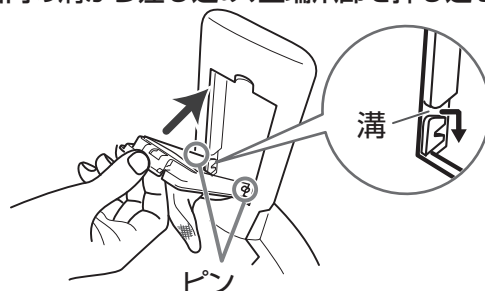


- 2** ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、水中でネットを洗う

- 裏返したネットは、元どおりにしてください。



- 3** 糸くずフィルターのピン2カ所を槽内の溝から差し込み、上端爪部を押し込む



お知らせ

- 糸くずフィルターは、必ず取り付けて洗濯してください。(衣類が傷む恐れ)
- 消耗品のため、ネットが破れたときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。別売 ➡ P30

据え付け

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じて当社は一切責任を負えません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後は、必ず試運転をして、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。 ➡ P27

1

据え付け場所の確認

警告



浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

(火災・感電・故障・変形の原因)

次のような場所には、設置しない

- 直射日光のあたる場所
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所
- 平らでない床・弱い床・凸凹な床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
(底部と床の隙間から、子供などが手を入れ、けがをする原因)

テレビ・ラジオなどの家電製品を近付けない

(画像の乱れ・雑音の原因)

包装用台座は据え付け台として使わない

(本体故障の原因)

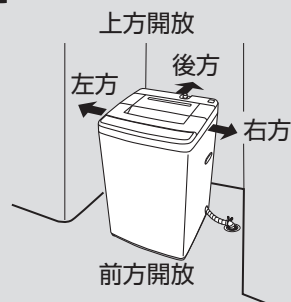
しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。

本体は前方や上方を開放して、壁面から表の寸法以上離すこと

- 異常な振動や音を防ぐためです。

場所	離隔距離(cm)
左方	※ 1.5
右方	※ 1.5
後方	1.5
下方	0



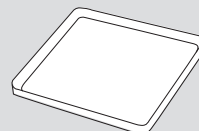
※排水ホース接続側は、かべから8cm以上
真下排水パイプを使用した場合は、排水側は
かべから15cm以上

洗濯機トレーの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいとき、本体の内側に結露(露つき)が生じます。

この結露や水はねで床面をぬらすことを防止するためです。

別売 ➡ P30



据え付け (つづき)

2

排水ホースの処理

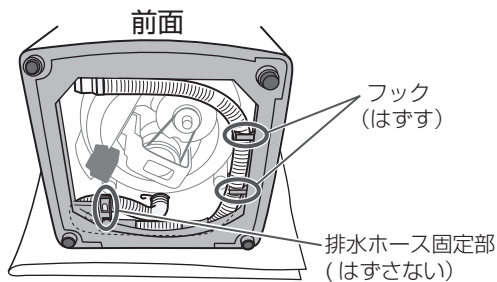
排水ホースは本体内部に収納されています。
排水口の位置に合わせて、右側または左側から
引き出すことができます。

警告

けがを防ぐために、排水ホースの
処理作業時には必ず手袋をする

1 毛布などを敷き、本体を後側へ静かに倒す

2 2カ所のフックから、排水ホースをはずす



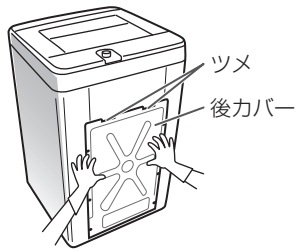
ご注意

排水ホースを固定している排水ホース固定部は
絶対にはずさないでください。
(水もれ・異常振動の原因)

3 フックからはずした排水ホースを踏まない
ように本体を起す

4 後カバーをはずす

- ①後カバーの取り付け
ネジ (6本) をはずす
- ②上部のツメをはずし
て、後カバーを上へ
持ち上げてはずす



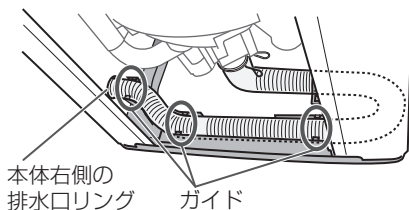
5 排水口が右側のとき

①本体右側の排水口リングから
排水ホースを引き出す

お願い

排水ホースを引き出す際、排水ホースを
傷付けないようにご注意ください。

②ガイド3カ所に排水ホースをはめ込む

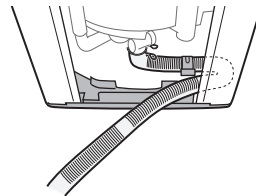


③本体左側の排水口リングに、排水口キャップ
(付属品)を本体の外側からはめる。

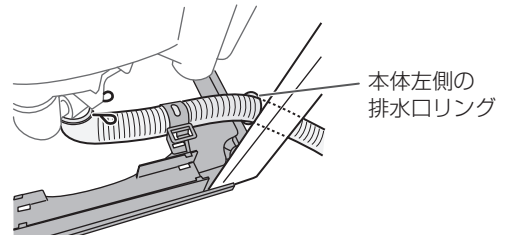
排水口が左側のとき

①排水ホースを本体の外側に出す

- 排水口リングから排水ホースを引き出しやす
くするためです。



②排水ホースがねじれないように
本体左側の排水口リングから引き出す



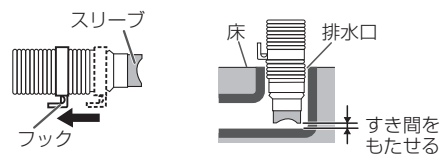
③本体右側の排水口リングに、排水口キャップ
(付属品)を本体の外側からはめる。

6 後カバーを取り付ける

- ①下側を本体の溝にはめてから、上側のツメ
2カ所をはめ込む
- ②ネジを取り付ける(6本)

7 フックをずらし、排水口に差し込む

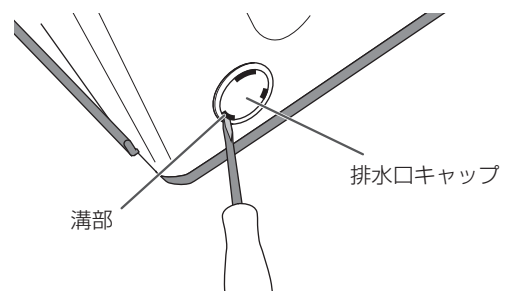
- スリーブは、排水ホース先端がふさがれて排水
が悪くならないようにすき間をもたせるもの
です。必ず取り付けてご使用ください。



排水ホースは排水時の水の力や振動などで
動く場合があるため、排水口にしっかり差
し込み、抜けないことを確認してください。

排水口キャップのはずしかた

転居などで、排水ホースを付け換える場合は、
マイナスドライバーなどを溝部に差し込んで、
排水口キャップをはずしてください。



お手入れ

据え付け

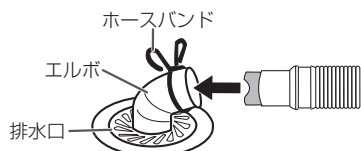
据え付け (つづき)

2

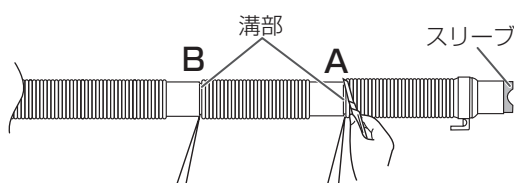
排水ホースの処理 (つづき)

排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンド(別売)で確実に固定してください。別売⇒P30



排水ホースが長すぎる場合



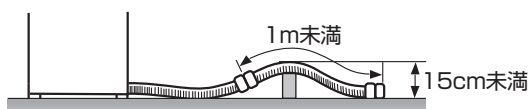
本体と排水口の距離に応じて、溝部2カ所A・Bのうち、どちらかの溝部を切って先端にスリーブをはめ直してください。

排水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店、または当社 総合相談窓口にご相談のうえ、別売の排水ホース補修キットをお買い求めください。別売⇒P30

排水ホースを延長する場合や敷居を越える場合の高さは、下表に従ってください。

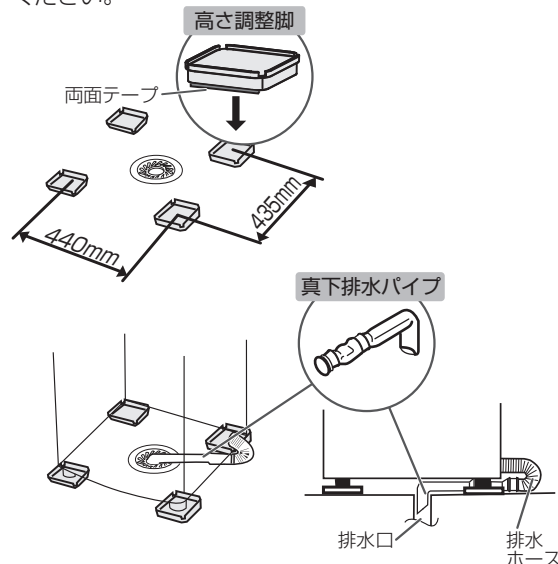
延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くない場合	—	3m未満



排水口が本体の下にくる場合

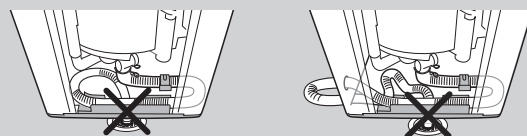
別売の真下排水パイプと高さ調整脚をお買い求めください。別売⇒P30

※取り付け方法は、それぞれ別売部品の説明書に従ってください。



ご注意

- 必ず高さ調整脚を敷いてください。洗濯機が真下排水パイプに乗り上げて異常振動したり、破れて水もれする原因になります。
- 本体下の排水口に直接排水ホースを接続することは、内部の回転部品に接触し、ホースの破れや異常音の原因になりますので絶対におやめください。
- 洗濯パンのエルボがある場合は、エルボを取りはずして真下排水パイプをご使用ください。



3

衣類乾燥機(除湿型)と組み合わせるとき

ご注意

- 衣類乾燥機によっては、「除湿型衣類乾燥機用排水口」を使用できない場合があります。

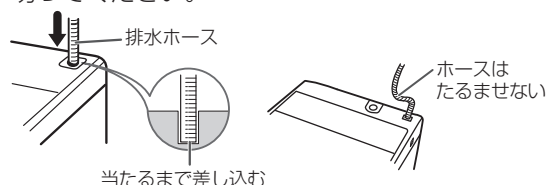
1 本体上面の「除湿型衣類乾燥機用排水口」の後ろの穴に指を入れ、引き上げて、ふたを取り除く

- 固い場合は、無理をしないでドライバーなどを差し込んで、上にこじ上げてください。



2 乾燥機の排水ホースが使用中に抜けないようにしっかり排水口の奥まで差し込む

- 差し込みが不十分だと乾燥機の水蒸気が結露することがあります。
- 排水ホースがたるむ場合は、ホースが排水口の奥から浮き上がらないことを確認したうえで切ってください。



給水ホースの取り付け

- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手使えるものと使えないものがありますので、ご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水もれがないか確認してください。

step1

水栓形状を確認する

横水栓	角口栓	オートストッパー水栓(洗濯機用)
	 16mm以上必要です	
付属のマジックつぎ手を取り付けてください。 		直接、給水ホースの取り付けができます。 付属のマジックつぎ手は使用しません。
→ step2		→ step3

万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング横水栓
 取りはすず	 ここから水もれの恐れがあります	 取りはすず
別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。 別売 → P30		
 ②本体 ①アダプター パッキン ③給水ジョイント部 詳しくは、CB-J6の説明書をお読みください。		
①②③を使用 	①③を使用 	③を使用
給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた場合は、付属のマジックつぎ手を使用せず、直接給水ホースを取り付けてください。 → step3		

水栓が合わないときは、お買い上げの販売店、水道工事店、または当社 **総合相談窓口** にご相談ください。

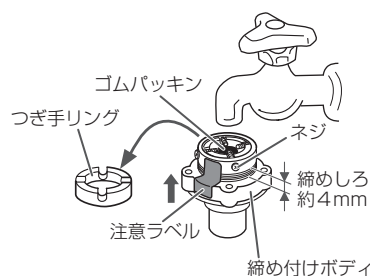
→ P32

step2

マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはすしてください。
- 注意ラベルは締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

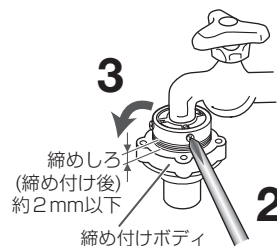


2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

- かべ側になるネジは前もって調整しておくとう便利。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けないと水もれする恐れがあります。



ご注意

- 取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合
→ 1 図のように締めしろを約4mmにゆるめてから、取り付け直してください。
- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合
→ マジックつぎ手を取り換えてください。
転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- ゆるみ・ぐらつき・傾きがないか、確認してください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。

据え付け (つづき)

4

給水ホースの取り付け (つづき)

step3

給水ホースを取り付ける

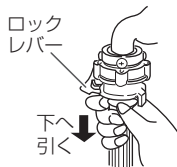
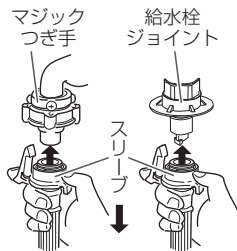
水栓側

1 スリーブを引き下げたままマジックつぎ手 (または給水栓ジョイント / オートストッパー水栓) に差し込む

2 スリーブをはなし、パチンと音がするまで差し込む

3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、給水ホースを下へ引き、完全に取り付けができていますか確認する

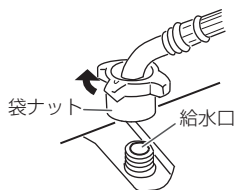
- ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。(水もれの恐れ)



本体側

1 袋ナットの先を給水口にあげがう

2 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける



ご注意

- 転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、給水ホースの接続部から水もれがないか確認してください。

給水ホースをはずす場合

水栓を閉めるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

1 **切/入** 水栓を閉め、電源を入れる

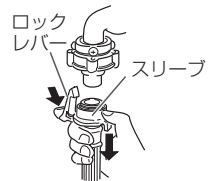
2 **コース** 「ドライ」を選ぶ

3 **スタート一時停止 (10秒間)** スタートし、**切/入** すぐに電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

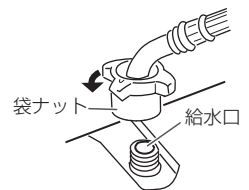
4 **水栓側**

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げて給水ホースをはずし、バケツなどで給水ホースから出る水を受ける



5 **本体側**

袋ナットをゆるめてはずす



給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店、または当社 **総合相談窓口** にご相談のうえ、別売の給水延長ホースをお買い求めください。別売 → P30

5

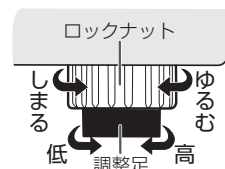
水平の確認と調整

ご注意

- 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。必ず水平になるよう調整してください。

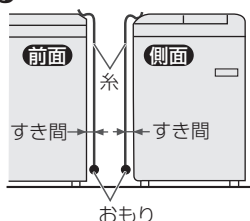
1 ガタつきがないように調整足(前面右1カ所)の高さを調整する

- 本体を傾け、前面右足を浮かして調整してください。
- 調整が終わったら、ロックナットを回してしっかり締め付けてください。



2 水準器で水平度を確認する

- 水準器がない場合は、おもりを付けた糸を図のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。



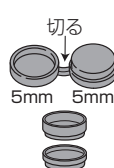
糸と本体のすき間が上下同じなら水平

3 水平度に応じ、調整足または高さ調節クッションゴム (別売) で調整する

- 調整足の調整が終わったらロックナットを回してしっかり締め付けてください。



高さ調節クッションゴム 別売 → P30



- 2個セットになっています。切り離してご使用ください。
- 1個で5mm、2個を重ねて1cmの高さ調節ができます。
- 2個重ねる場合、高さの低い方を下にして重ねてください。

4 本体の対角(右前・左後 および 左前・右後)を押さえて、本体がガタついていないか確認する



警告



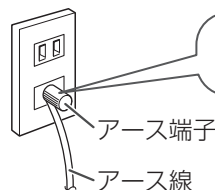
万一の感電防止のため、
アース線を確実に取り付ける
(故障や漏電のときに感電する原因)

- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。(詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。)
- アースの付けはすしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。



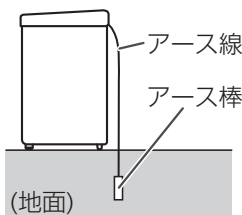
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
(火災・感電の原因)

コンセントにアース端子がある場合



アースの先端を確実に
アース端子に接続する

コンセントにアース端子がない場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店、または当社「総合相談窓口」にご相談ください。 ➡P32

お願い

- ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。
(法令などで禁止されています)

確認重要箇所



- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 排水できましたか。 | <input type="checkbox"/> 本体の上端を対角(右前・左後と左前・右後の両方)にゆり動かして、ガタつきはありませんか。 |
| <input type="checkbox"/> 排水ホースや接続部などから水もれしていませんか。 | <input type="checkbox"/> 調整足はしっかり締まっていますか。 |
| <input type="checkbox"/> 排水ホースの立ち上がりは15cm未満になっていますか。 | <input type="checkbox"/> アースはしっかり接続されていますか。 |
| <input type="checkbox"/> 水栓側および本体側の給水ホース接続部から水もれしていませんか。 | <input type="checkbox"/> 交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使っていますか。 |
| <input type="checkbox"/> 水平設置されていますか。 | <input type="checkbox"/> 電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみこんだりしていませんか。 |

試運転

①給水➡②洗い➡③排水➡④脱水 運転(約5分)を行います。

- 水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れのないことを確認してください。
- 洗濯・脱水槽内には、**何も入れない**で次の手順で試運転をしてください。

1 水栓を開き、上ぶたを閉める

2 電源「切」の状態ですコースと水量を 押しながら、切/入を押す

- 「ピー」と鳴り、**88**を表示します。

3 スタート/一時停止ボタンを押す

- 試運転を開始し、残時間 **5** (5分)を表示します。

約5分後に自動終了します。

- 異常な音、ガタつき、揺れはでていませんか。
設置状態にガタつきはありませんか。

- 水もれはありませんか。
給水ホース、排水ホースの接続部から水滴がにじんだりしていませんか。

次の異常時には、エラー表示とブザーでお知らせします。



- 給水ホースが接続され、水栓が開いていますか。



- 排水ホースの確認
 - 立ち上がりは15cm未満になっていますか。
 - 排水口(フィルターやトラップ部)が糸くずなどで詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

一時停止後、エラーの原因を取り除きスタートすると運転を継続します。

こんな表示がでたら

表示／状態	調べるところ	処 置
E1 給水しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 水栓を開いていますか。 ● 給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。→ P20 ● 凍結していませんか。→ P19 ● 断水していませんか。 ● 井戸水を使っていませんか。→ P20 	一時停止後、異常原因を取り除き、スタートする
E2 排水しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 排水ホースの確認 → P23～24 <ul style="list-style-type: none"> ・ 倒し忘れたり、つぶしたりしていませんか。 ・ 途中15cm以上、高くなっていませんか。 ・ 排水口がふさがれていませんか。 ● 排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずが詰まっていませんか。 	
U3 脱水しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。→ P26 	
E41 E42 E44 E47 ふたロック関係異常	<ul style="list-style-type: none"> ● 上ぶたはしっかり閉まっていますか。 ● すずぎ、脱水、風乾燥、槽洗浄運転中やチャイルドロック設定時に上ぶたを無理に開けませんでしたか。 <p><u>E41・E42・E44・E47表示で調べても直らない場合</u> → ふたロック装置の故障の恐れがあります。電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。</p>	
U4 運転しない (一時停止している)	<ul style="list-style-type: none"> ● 上ぶたが開いていませんか。 	上ぶたを閉める
Ud 運転後表示する	<ul style="list-style-type: none"> ● 凍結防止(残水排水)設定をしていませんか。→ P19 	
UL 上ぶたが開かない	<ul style="list-style-type: none"> ● チャイルドロックを設定していませんか。→ P4 	
EA EF EU E7 E46 など	制御部品の点検や修理が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。	

修理を依頼する前に

初期化をお試しください

本体が、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に作動しない場合があります。

下記手順に従い初期化を行ってください。購入時の設定内容に戻ります。

ただし、自動設定水量の調節は解除されません。→ P20

初期化の方法

- 1 切/入 電源を入れる
- 2 設定 約6秒間押し続ける
● 「ピー」と鳴り、初期化が完了
- 3 切/入 電源を切る

再度電源を入れて、動作を確認してください。

なお、異常があるときは、内部をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店、または当社修理相談窓口にご連絡ください。→ P32

お願い

故障などで、洗濯途中の洗濯物を長期間放置すると色落ち、色移りすることがあります。

→ 洗濯物は手洗いなどをしてください。

故障かな？

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

状 態		原 因 / 調べるところ
本 体	運転しない	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。●電源が入っていますか。●「スタート/一時停止」を押しましたか。●予約中ではないですか。●上ぶたが閉まっていますか。●水栓を開いていますか。●停電していませんか。●ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源スイッチを切っても操作パネル部が熱を持っている	<ul style="list-style-type: none">●部品の放熱作用によるものです。
	運転中の振動、音が大きい	<ul style="list-style-type: none">●本体の設置が正しく行われていますか。 水平の確認と調整 ➡P26
洗 い ・ す ず ぎ	給水前にパルセーターが回転する	<ul style="list-style-type: none">●洗濯量を検知しているためです。 布量検知 ➡P7
	少ない水量でパルセーターが回転する	<ul style="list-style-type: none">●「標準」「すすぎ 1 回」「自分流」コースで、洗いの始めに高濃度クリーン洗浄を行います。➡P11
	途中で給水する	<ul style="list-style-type: none">●水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。<ul style="list-style-type: none">・洗濯物を後から追加した。・水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。・洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた。●「標準」「すすぎ 1 回」「自分流」コースで高濃度クリーン洗浄中は、水を追加しながら洗います。 ➡P11
	注水すぎなのに排水ホースから水が流れ出ていない	<ul style="list-style-type: none">●水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すぎなのにためすぎになる	<ul style="list-style-type: none">●給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすぎになります。
	すすぎからスタートすると給水しない	<ul style="list-style-type: none">●排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
脱 水	洗い後の脱水途中でためすぎが追加される(給水する)	<ul style="list-style-type: none">●洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない(脱水の回転が上がらない)ときは、ためすぎを追加します。 排水ホースを延長する場合 ➡P24
	始めから高速で脱水しない	<ul style="list-style-type: none">●脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
	脱水の途中でためすぎになる(給水する)	<ul style="list-style-type: none">●洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再度脱水をします。
風 乾 燥	乾きが悪い	<ul style="list-style-type: none">●洗濯物の種類・量・室温・湿度などにより乾燥状態が変わります。●3時間固定のため、乾きに関係なく終了します。乾き不足時は、追加乾燥してください。 ➡P17
	運転が終了しても乾いていない	<ul style="list-style-type: none">●化繊の衣類を1.5kg以下にしてください。少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。●脱水が不十分な衣類や化繊以外の衣類が混ざっていませんか。
水 量	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい	<ul style="list-style-type: none">●水量は、洗濯量で決まります。 化繊が多いときには水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときには多く表示することがありますが、故障ではありません。 布量検知 ➡P7 自動設定水量を調節したい ➡P20
	同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	
時 間	すすぎ前の排水・脱水時間が長い	<ul style="list-style-type: none">●泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
	洗濯時間が長い	<ul style="list-style-type: none">●所要時間は、給水量毎分15Lで計算しています。15L以下であれば、長くなります。●あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。
	残時間表示が途中で変わる	<ul style="list-style-type: none">●所要時間は、水道水圧・排水・脱水状態などにより変わることがあります。

こんな表示がでたら
故障かな？

故障かな？（つづき）

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

状 態		原 因 / 調べるところ
音	運転終了後に「ジー」と音がする	●凍結防止(残水排水)設定をしていませんか。排水バルブの水抜き音です。→P19
	洗濯・脱水槽をゆらすと「シャー」「チャブチャブ」と音がする	●脱水の振動を抑えるために入れてある液体の音です。
	脱水中に一時停止すると「カタカタ」と音がする	●急ブレーキがはたらいた音です。故障ではありません。
臭い	異臭がする	●排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 <div> 処置 <ul style="list-style-type: none"> 定期的に排水口を掃除してください。 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 </div>
		●洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス・黒カビなどで臭いが発生する場合があります。 <div> 処置 <ul style="list-style-type: none"> 洗濯槽クリーナーで洗濯・脱水槽の洗浄をしてください。→P21 普段使わないときは、上ぶたを開放し風通しをよくしてください。 </div>
その他	据え付け時や初めて使用するとき排水ホース接続口から水が出る	●工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。
	衣類が黄変する	●水道水のさび、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤・還元型漂白剤をご使用ください。
	糸くずの付着が気になる	●すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 ●水量を多めに設定してください。 ●糸くずフィルターを掃除してください。 ●糸くずの付着が気になる衣類 →P7
	洗濯の途中なのに運転が止まってしまった	●上ぶたが閉まっていますか。 ●脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 ●お好み設定方法を間違えていませんか。 ●槽洗浄中ではありませんか。(11時間つけおきをします) 以上の原因でないときは、こんな表示がでたら→P28をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

別売部品

ご要望の際は、お買い上げの販売店または当社 **総合相談窓口** にご相談ください。→P32

●希望小売価格は2015年10月現在

● 大物洗い用洗濯ネット (CN-3) 部品コード 301 0 2169 20500 希望小売価格 3,500円 (税抜)	● 排水ホース補修キット 排水ホースを延長するときに 長さ 1.34m 部品コード S114755 希望小売価格 1,700円 (税抜)	● 給水栓ジョイント (CB-J6) 水もれ防止機能付き 部品コード 301 0 3470 25000 希望小売価格 2,400円 (税抜) ※蛇口の形態により取り付けできないものがあります。 詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。												
● 洗濯槽クリーナー (SWCLEAN-1) 部品コード S0480002 希望小売価格 2,000円 (税抜)	● 真下排水パイプ 洗濯機真下中央部に排水口がある場合に (同時に高さ調整脚が必要です)	● 給水延長ホース <table border="1"> <thead> <tr> <th>長さ</th><th>部品コード</th><th>希望小売価格(税抜)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1m</td><td>301 0 3275 24900</td><td>1,700円</td></tr> <tr> <td>2m</td><td>301 0 3275 25000</td><td>2,200円</td></tr> <tr> <td>3m</td><td>301 0 3275 25100</td><td>2,600円</td></tr> </tbody> </table>	長さ	部品コード	希望小売価格(税抜)	1m	301 0 3275 24900	1,700円	2m	301 0 3275 25000	2,200円	3m	301 0 3275 25100	2,600円
長さ	部品コード	希望小売価格(税抜)												
1m	301 0 3275 24900	1,700円												
2m	301 0 3275 25000	2,200円												
3m	301 0 3275 25100	2,600円												
● 糸くずフィルター (LINT-50) (消耗部品) 部品コード 0030205058 希望小売価格 600円 (税抜)	■ HW-PIPE-2 (商品扱い) 希望小売価格 1,200円 (税抜) ■ SW-PIPE-1 (サービス扱い) 部品コード 301 0 3224 00100 希望小売価格 1,200円 (税抜)	● 高さ調節クッションゴム 傾斜床面、凸凹面に据え付けるときに 厚さ 5mm 部品コード 301 2 1442 23400 希望小売価格 500円 (税抜)												
● 洗濯機トレイ (TRAY-3) 露付きによる床のぬれ防止用に 外寸 幅574×奥行574×高さ30mm 部品コード 301 2 4134 21000 希望小売価格 7,000円 (税抜)	● 高さ調整脚 (HW-KYAKU-ASW) (商品扱い) 真下排水パイプを使用するときに 希望小売価格 600円 (税抜)													
● ホースバンド 部品コード 301 2 3341 19900 希望小売価格 200円 (税抜)														

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間で。

修理を依頼されるとき

➡ P28 に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容

- 製品名「全自動電気洗濯機」
- 品番「AQW-S5E3」
- お買い上げ日
- お名前・ご住所・電話番号
- 故障の内容「できるだけ具体的に」

◆保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆保証期間をすぎている場合は

修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆修理料金の仕組み 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

・補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院、美容院、ホテル、または寮や病院など1日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品の交換（モータ、軸受などの機構部品）が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。

このようなご使用は、保証期間の対象になりません。お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉


- ・運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ・設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

〈経年劣化とは〉

長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります。)

	【設計上の標準使用期間】7年
	設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区 分	項 目	条 件
環境条件	電 圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温 度	20℃
	湿 度	65%
	設置条件	P22～P27の記載内容による標準設置
負荷条件	負 荷	5.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～1MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間 及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	34分/33分(50Hz/60Hz)
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種 類	全自動電気洗濯機	製 品 質 量	29kg
洗 濯 方 式	うず巻式	標 準 水 量	45L
外 形 寸 法	幅565×奥行540×高さ895(mm)	定 格 消 費 電 力	310/360W (50/60Hz)
標 準 洗 濯 容 量	5.0kg (乾燥時の布質量)	標 準 使 用 水 量	96L (シャワーすすぎ+ためすすぎ1回)
標 準 脱 水 容 量			
電 源	100V・50Hz/60Hz共用	使 用 水 道 水 圧	0.03～1MPa (0.3～10kgf/cm ²)

- 品番の()内記号は、色記号です。
- 待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)は、^{ゼロ}0 です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^[注1]を含有していません^[注2]。

(JIS C 0950の電気・電子製品の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)

【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニルエーテル」の6種類の化学物質

【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

<http://aqua-has.com/j-moss/>

故障かな？

別売部品

保証とアフターサービス

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

仕様

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

〈アクア株式会社〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口

固定電話



0120-880-292

携帯電話・PHS



0570-040-292（有料）

FAX



0570-013-790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談

〈アクア株式会社〉

受付時間： 月曜日～金曜日 9：00～18：30

土曜・日曜・祝日 9：00～17：30

修理相談窓口

固定電話



0120-778-292

携帯電話・PHS



0570-030-292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。 <http://aqua-has.com/privacy/>

廃棄時に ご注意ください

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検 長年ご使用の洗濯機の点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。（ホース、マジックつぎ手）
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。

アクア株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

品番	AQW-S5E3
お買い上げ日	年 月 日
お買い上げ店名	電話（ ） -

0030809520R